

- 令和7年度 活動テーマ
LPガスの価値を高め、伝え、広めよう!
- 活動目標
1. 制度改正への真摯な取組の推進
 2. 避難所への GHP 等の設置推進
 3. LPガスのブランド力の向上
 4. 災害対策マニュアルの整備
 5. 支部活動の活性化の推進
 6. 協会運営の在り方の見直し

愛媛県 LPガス情報

発行所
一般社団法人 愛媛県LPガス協会
〒790-0003 松山市三番町6丁目7-2
ラベルダムビル4階
TEL 089-947-4744
FAX 089-947-8499
メール info@ehime-lpg.or.jp

令和7年度普及講習会の開催について（ご案内）

今年度も普及講習会を開催いたします。
日程と会場は、右記の表をご確認ください。（テーマは下記の通り）
会場の駐車場は、数に限りがございますので、乗り合わせのうえご参加をお願いいたします。

なお、会場準備と、ガス検知器及び一酸化炭素測定器診断の準備のため、参加を希望される場合は、お手数をおかけいたしますが、同封の「普及講習会参加・機器診断申込書」を令和7年11月6日(木)までにFAXいただきますようお願いいたします。

テーマ1：「高効率給湯機の推進について」
講師：（一社）日本ガス石油機器工業会
内容：トランジション期間における高効率給湯機の推進について
住宅省エネ2025キャンペーンの活用について
エンドユーザー様や賃貸集合住宅オーナー様への活用事例他

テーマ2：「リース制度の有効活用について」
講師：T&Dリース㈱
内容：発電機・バルク貯槽・GHP 需要期対策のリース活用法
消費機器 拡販のリース活用法
各種補助金 申請事務代行を含めたリース活用法

今年度のテーマについては、LPガスの価値を高め伝えて広めていくために、省エネ機器拡販に絞った内容にしました。
省エネ機器が実際に消費者の方が見て触る唯一のツールで、日常生活のなかで、LPガスの良さを感じてもらえる機会です。たくさんの方にご参加いただき、拡販の一助になれば幸いです。

今年度も、ガス検知器と一酸化炭素測定器の簡易診断を、実施いたします。

令和7年度普及講習会

開催日	開催時間	会場名及び所在地
11月12日（水）	午後2時～午後4時	西条商工会議所 大ホール 西条市朔日市779-8 電話 0897-56-2200
11月13日（木）	午後2時～午後4時	マリンパーク新居浜 大会議室 新居浜市垣生3丁目乙324番地 電話：0897-46-4100
11月18日（火）	午後2時～午後4時	今治地域地場産業振興センター 第2研修センター 今治市旭町2丁目3-5 電話 0898-32-3337
11月19日（水）	午後2時～午後4時	道の駅 八幡浜みなと 多目的ホール 八幡浜市沖新田1581-23 電話：0894-21-3710
11月26日（水）	午後2時～午後4時	松山市男女共同参画推進センター 5階 大会議室 松山市三番町6丁目4番地20 電話：089-943-5776
11月27日（木）	午後2時～午後4時	宇和島市総合福祉センター 4階 ホール 宇和島市住吉町1-6-16 電話 0895-23-37011

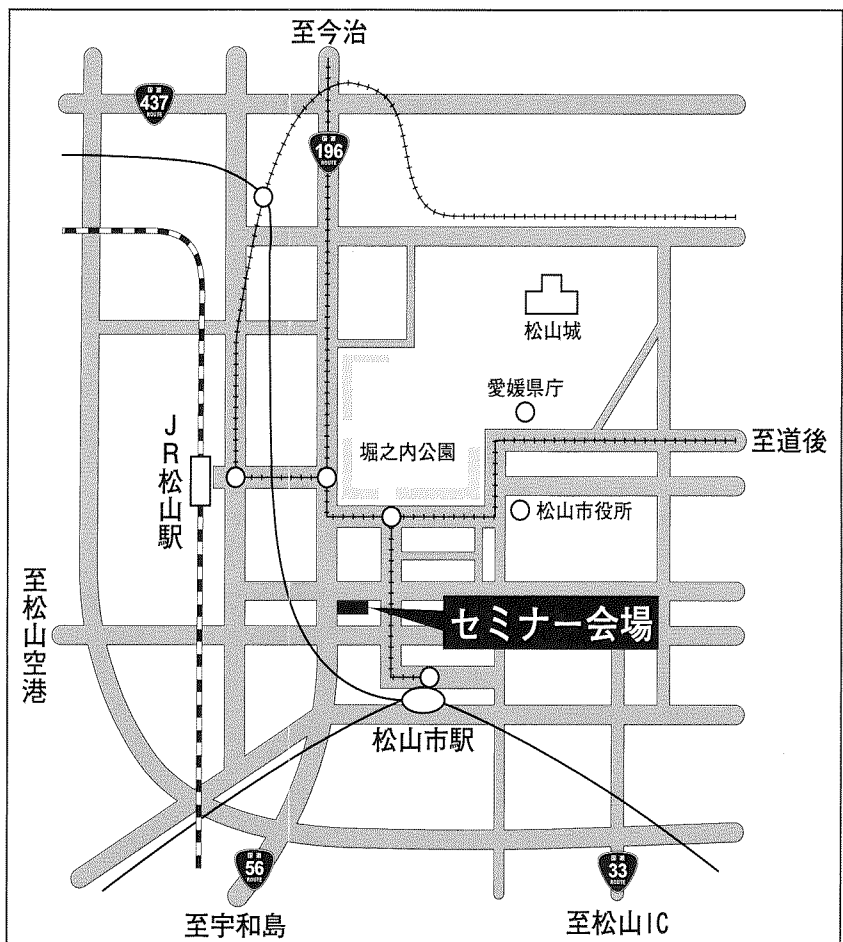
令和7年度 需要開発セミナーの開催について（ご案内）

今年度も需要開発セミナーを開催いたします。日程とテーマは下記の通りです。

日程：12月2日(火) 13:30～15:30
場所：松山市男女共同参画推進センター 大会議室

テーマ1：「カーボンオフセットについて」
講師：アストモスエネルギー㈱
内容：
昨年度は、「カーボンニュートラルへの取り組み」をテーマにしました。2050年CN社会の実現に向け、移行期間の対応として業界内では様々な取り組みがされております。今回は、一つの手法として、カーボンオフセットについてお話しいたします。
この取り組みは、対外的に公開され、企業価値やブランドイメージの向上にもつながって参ります。

テーマ2：「新しいクラウド型集中監視サービスのご紹介」
講師：パナソニック㈱
内容：
初期投資不要で「所有」から「利用」への新たな形のクラウド型集中監視サービス
設置から保守までまるごとお任せ
災害対策を考慮したサービス内容のご説明（事例紹介）
導入事例と経営効果について（事例紹介）
についてお話しいたします。
カーボンニュートラルへの取り組みの1つとして、集中監視システムの普及が挙げられており、昨年度講演いただいたBCP（事業継続）にも関連がある内容となっております。
会員の皆様には、繁忙期の年末でご多用の所、誠に恐縮ではございますが、たくさんの方にご参加を賜りたくお願い申し上げます。



【青年部活動】令和7年度中国ブロック青年部研修会 in 山口について

(一社)山口県LPガス協会が主催され、標記研修会が開催された。愛媛県協会からは、越智青年部長が参加された。

日時：令和7年8月22日(金) 15時～18時

場所：国際観光ホテル

内容：

15時 開会

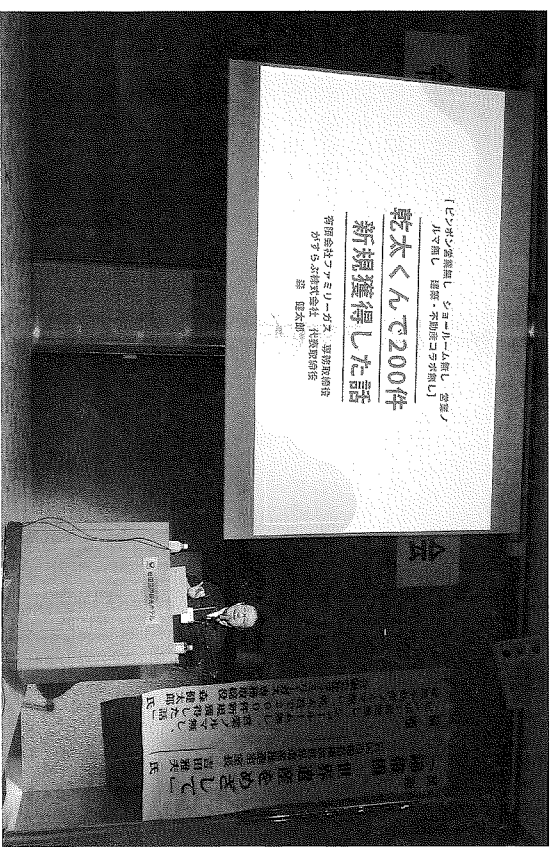
冒頭、山口県LPガス協会青年部制作のTVCM映像を流した後、中国ブロック青年部会 中野部長より開会の挨拶。

続いて講演会の部。

1つ目の講演会は、岩国市錦帯橋課世界遺産推進室の吉田室長より、「錦帯橋の紹介と、世界遺産登録に向けての取り組みの紹介」。創建時の意匠を残んど変えることなく技術的な改良が加えられ、現在まで大切に護られている世界に類のない木造アーチ橋であることを強調。世界遺産登録への道は険しいが、地域一体となつての取り組みを説明。



2つ目の講演会は、宮崎県の(有)ファミリーガス専務の森健太郎氏による「ピンボシ営業無し、ショールーム無し、営業ノルマ無し、建築不動産コラホ無し、乾太君で200件新規獲得した話」と題した講演。都城市郊外に営業所を構え、1,500件前後の需要家を持つ会社だが、森専務は過去・現在・未来の人口動態を分析、IT企業に居た経験を活かし、チラシやWEB宣伝、システム開発など様々な取り組みを推進。当初は従業員から白い目で見られつつも、やりきる決心で続けた結果が実を結んだと説く。



講演の後は各グループに分かれてのグループ討議。Aグループにおいては需要開発運動の進め方というテーマであったが、各社の取り組みと相互アドバイスなど。各社取り組みは様々だが、不動産経営の推進でガス事業との相乗効果を追求する、エアコンのクリーニングを従業員に習得させて御用聞き的なガス屋の利点を強化する、WEB明細の計画等様々な意見が出ていた。WEB明細については、現在計画中という所が数社あり、既に導入済みの所も含めて共通の課題のようである。

18時、島根県協会青年部 秋鹿部長の閉会挨拶を以て閉会した。

宇和島支部活動 LPガス展示会&火起こし体験について

宇和島支部で開催されました。

他支部で展示会を計画される際の参考にしてください。

日時：令和7年9月20日(土) 10時～15時

場所：ささいや広場

主催：リンナイ㈱

共催：宇和島支部

参加者：リンナイ㈱(6名)、支部会員(18名)
青年部会委員(3名)、事務局(1名)

状況：

ガス機器—Siセンサーコンロ、エコジョーズ、ハイブリッド給湯器、炊飯器、乾太くん、フアンヒーター、マイクロナンブ。

防災関連品—非常持出袋、AED、防災グッズ他。災害・防災関連の書籍、資料を10冊以上。

協会パネル—特にGHP空調パネルを強調。

熱中症対策—室外LPG発電機で送風機2台を設置。

内容：

9時30分より朝礼をおこない、亀岡支部長より挨拶。

リンナイ㈱四国支店松山営業所 足立所長より挨拶

リンナイ㈱担当者より、展示会内の配置と受付からの流れの説明があった。

10時～、展示会開始

チラシを見たお客様が続々来場され、最新のガス機器類の説明をおこない、アンケートに記入してもらい、引き換えに抽選により粗品を進呈した。そして、当日のイベントとして、「親子で楽しむ火起こし体験」「フッフル体験コーナー」「ガスコンロ実演」がおこなわれた。

「親子で楽しむ火起こし体験」では、青年部会委員3名と支部スタッフ4名が対応にあたった。



参加されたお子さんのなかには火起こしの体験を目的に来場されたご家族もおられ、火を起こすまであきらめずに頑張り、親御さんと一緒に火種を作ることができた。

15時、展示会終了後、終礼をおこなった。

リンナイ㈱担当者と青年部会委員より来場者数の実績報告をおこなった。

展示会来場者 49組、火起こし体験 約20人

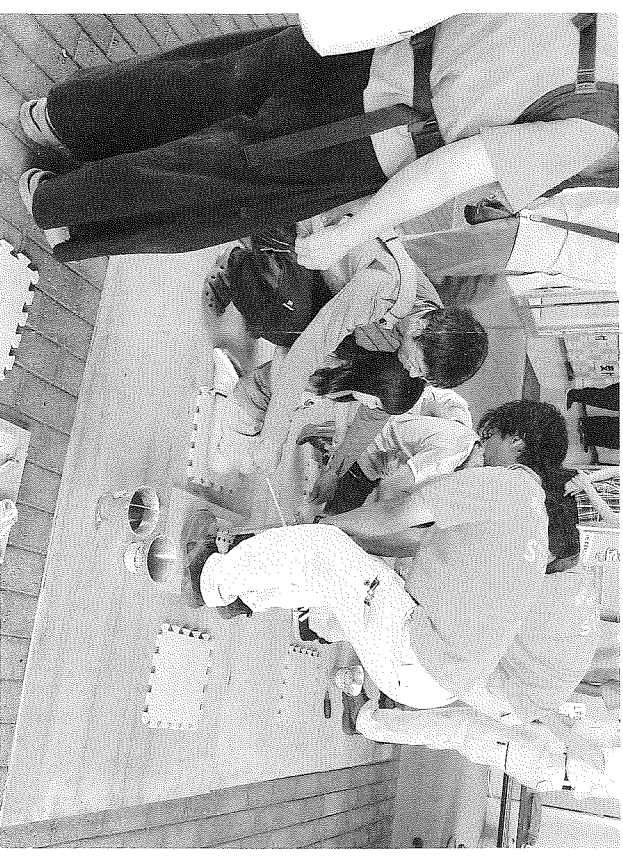
亀岡支部長より挨拶

昨年はコロナ禍後5年ぶりの開催で、今年は支部予算減少と働き方改革を考慮した土曜開催を検討した結果、メーカー主催・支部協賛という新しい試みをとりました。

告知方法も新聞折込広告から販売店お客様への配布とし、地元でLPガスを使う方々を対象とした。

お客様の少ない時間帯もあり、来場者数を増やしていく事が課題です。今後のアフターフォローで売上に繋げていければと思います。火起こし体験も多くの親子参加者に楽しんでいただきました。

リンナイ㈱四国支店松山営業所 足立所長より挨拶
展示会の総括と、協力の感謝を表わし終了した。



青年部会火育活動 火育出張教室（東温市立川上小学校）活動報告

令和7年度第3回目の火育出張教室が開催されました。

日時：令和7年9月24日(水)15時15分～16時45分

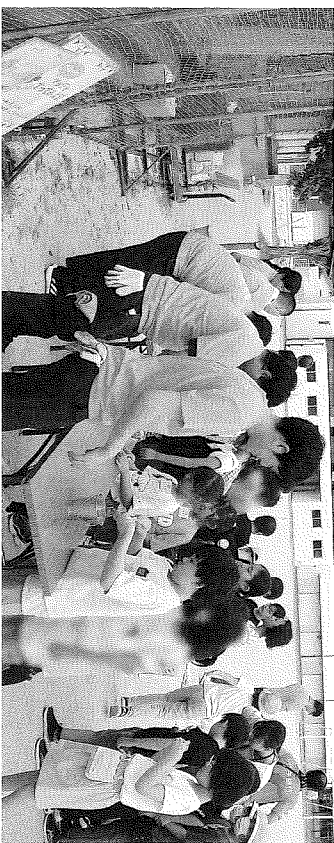
場所：東温市立川上小学校

対象：高学年と低学年の児童 44名

参加スタッフ：青年部会

内容：

東温市生涯学習課が主催し、愛媛FCが委託をうけ「放課後わくわく教室」が、毎週水曜日に開催され、そのプログラムに「火育教室」を愛媛FCより依頼されて実施されました。



始まりの挨拶：

越智部長より挨拶後、体験活動を開始した。

プログラム①：マッチ擦り体験

着火方法や注意事項を説明後、児童達がマッチ擦りを体験した。

マッチ擦りを経験した事がない児童が多く、慣れない手つきで教えてもらった通りにマッチを擦り全員が着火に成功した。

プログラム②：かまどで米炊き体験

児童達のなかからマッチを擦って着火する係、火吹き竹で空気を送る係を決めて、説明をしながらおこなった。



らおこなった。

プログラム③：古代の火起こし体験

お米を炊いている間に、児童達には、2人1組になって古代の火起こし体験をおこなった。ペアでお声をかけながら火種ができるまで、取り組まれていた。

全プログラム終了後、お米も炊き上がりおにぎりを作って試食した。

終わりの挨拶：

児童達からお礼と越智部長から挨拶があり終了した。

【今治支部活動】令和7年度今治総合防災訓練について

標記訓練が公園内グラウンドをメイン会場、グラウンド周辺と体育館をサブ会場（展示ブース）として訓練が実施された。

今治支部が参加されライフライン訓練にてポンプ撤去作業と、展示ブースにて防災保存食の提供を行いました。

日時：令和7年9月27日(出) 9時～11時30分

場所：今治市上浦多々羅スポーツ広場

主催：今治市防災危機管理課

参加：防災協定締結団体・企業

今治支部、東予液化ガス㈱、

四国ガス燃料㈱、四国溶材商事㈱、

㈱天宗、西日本石油瓦斯㈱

訓練内容：

9：00 訓練開始

シェイクアウト訓練

避難訓練

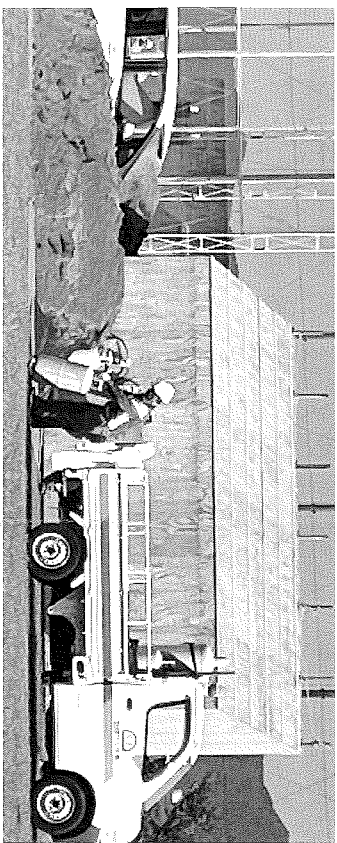
情報を知った住民が避難。避難所に到着した者から、開設した避難所へ移動。

情報収集訓練

巡回市職員からの情報収集、車両での巡回

ドローンによる映像入手

巡視船による海上捜索



孤立対策訓練

段差解消訓練

道路の段差を応急的に解消

放置車両撤去訓練

車両をゴージャッキで撤去

支障木撤去訓練

通行に支障となっている木の撤去

水難救助訓練

巡視船による海難救助

物資運送訓練

孤立解消地域への物資輸送

ライフライン復旧訓練

水道管復旧訓練 水道管漏水箇所の復旧

停電復旧訓練 停電復旧

プロパンガス撤去訓練 ガス漏れ復旧

通信復旧訓練 衛星通信車による通信復旧

火災防ぎょ訓練

放水訓練

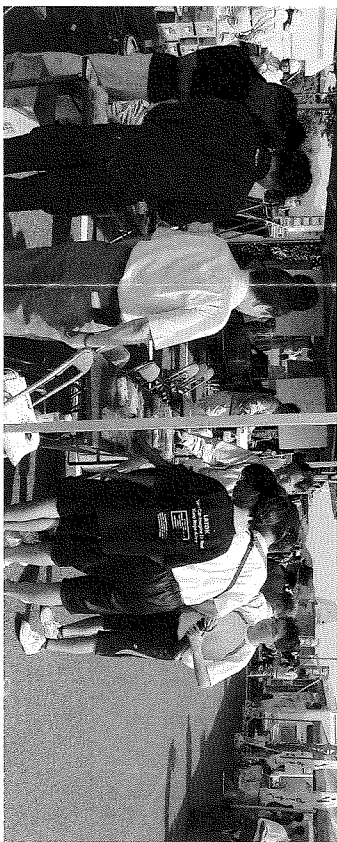
救出・救護訓練

ドローンを活用した被害状況の把握

自衛隊車両による偵察

消防隊による要救助者の救出・消火活動

応急救護所の設置と運営



LPガス事業の今と未来を考えるセミナー

日本LPガス協会主催のセミナーが下記のとおり開催されます。

今回は、現在推進されているGHPについてと、カーボンニュートラルへの取り組みとして、グリーンLPガスの内容となっております。

参加料は無料となっておりますので、ご希望の方は、下記URLより申込をお願いいたします。

テーマ：「未来と環境を照らす宝のようなLPガス」

第1部「災害に備えた自治体向けGHP提案と最新の導入事例」

講師：GHPコンソーシアム

事務局長 稲垣 英孝 氏

第2部「グリーンLPガスの製造研究と社会実装」

講師：（一社）日本グリーンLPガス推進協議会

特任調査役 三木田 裕彦 氏

対象者：LPガス業界関係者

視聴日時：令和7年11月7日(金) 13時30分～15時30分

令和7年11月10日(月) 13時～11月14日(金)18時 録画配信

受講料：無料

配信形式：ZOOMウェビナー

視聴方法：下記URLのホームページより申込が必要となります。

<https://www.jp-gas.gr.jp/wbmr/mirai2025/info/>



令和7年秋季全国火災予防運動について

今年度も、消防庁が毎年実施しております標記運動への協力依頼がありましたのでご案内いたします。

住宅火災の件数は、平成17年から令和2年にかけて減少傾向が続いていたが、令和3年からは再び増加傾向にあり、死者数についても増加傾向が続いております。

また、大規模地震では電気に起因する火災が多く発生しており、感電ブリーカーの設置をはじめとする地震火災対策を推進する必要がある、加えて、全国各地で発生した林野火災により甚大な被害が生じており、林野火災の火災予防対策をより一層推進していく必要があります。

火災予防体制の一層の充実に向けたご協力をお願いいたします。

住宅防火 いのちを守る 100のポイント

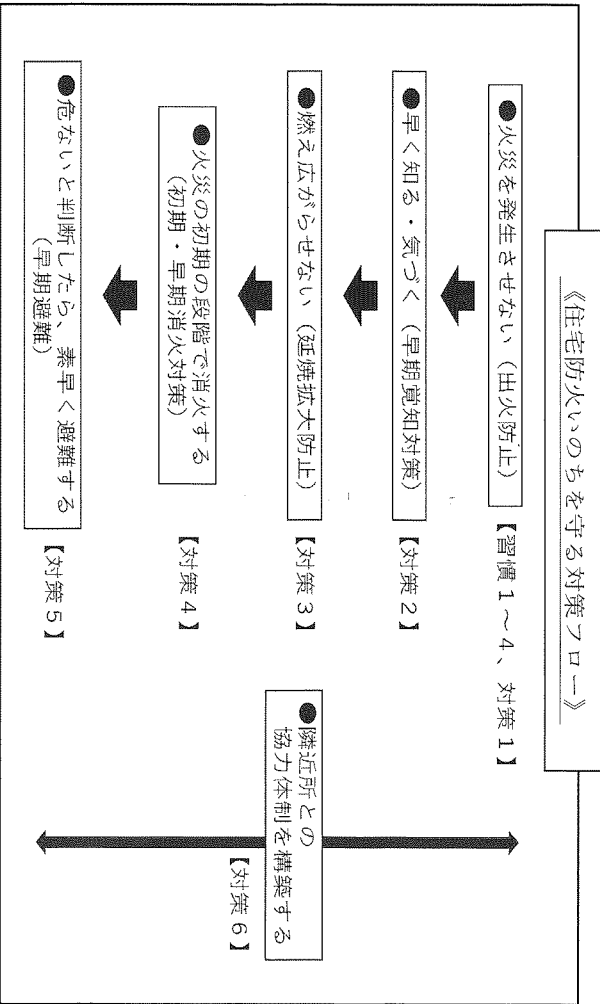
4つの習慣

- ① 寝たばこは絶対にしない、させない。
- ② ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ③ コンロを使うときは火のそばを離れない。
- ④ コンセントはほこりを清掃し、不要なプラグは抜く。

6つの対策

- ① 火災の発生を防ぐために、ストーブやコンロ等は安全装置の付いた機器を使用する。
- ② 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- ③ 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防炎品を使用する。
- ④ 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- ⑤ お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- ⑥ 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

出典：令和7年秋季全国火災予防運動の実施について（長官通知）（消防庁）
<https://www.fdma.go.jp/mission/prevention/prevention001.html> より一部を抜粋して作成



LPガス製造事業所向け

保安講習会

（一社）日本エルピーガスプラント協会主催 （一社）全国LPガス協会共催の標記講習会が開催されております。

このセミナーは、保安業務に携わる方や地方公共団体の保安担当職員を対象に、保安レベルの向上を目的に、保安の基礎を改めて学び直すとともに、日常点検の重要性の再認識、過去の不具合事例から学ぶ事故防止策など、より実践的な知識を深める講習会（オンラインング）です。自社の保安レベル向上にご活用ください。

申込受付期限：令和7年10月29日(金)まで

受講可能期限：令和7年11月28日(金)まで

受講料（1名分）

一般受講料	JLP A正会員受講料
15,125円（税込）	12,100円（税込）

この他詳細や申込につきましては、右記URLよりご確認ください。

講習科目

分	類	講習科目（予定）	講師
①	行政動向・事故統計	高圧ガス保安行政の動向	経済産業省（高圧ガス保安法担当官）
②	過去の事故事例と教訓	過去の事故・ヒヤリハット事例に学ぶ日常点検等の重要性について	アストモスエネルギー㈱
③	設備機器の構造と保守	充填機	大同興業㈱
④	点検・検査実務（不具合事例など）	日常点検等の重要性について	伊丹産業検査㈱
⑤	保安管理体制・教育・規定の実務	危害予防規程とは	日本LPガス団体協議会

《申込サイト》

<https://jlpa.or.jp/post-4969/>

《お問い合わせ先》

（一社）日本エルピーガスプラント協会

T E L：03-5777-6167 F A X：03-5777-6168



四国ガス㈱との転換情報

（2025年9月転換処理分）

項目	LPガスからLPガスへ	四国ガスからLPガスへ	引替え換	転換された計
地区				
今 治	2	0		4,706
松 山	4	1		12,342
宇 和 島	0	0		3,142
計	6	1		20,190

※累計は昭和58年8月転換協定以降の数

協会日誌

9月26日(金) 第2回保安部会

9月27日(土) 今治市総合防災訓練

10月10日(金) 第3回保安部会

10月14日(火) 第5回総務部会

10月15日(水) 第2回流通部会

第2回需要開発部会

(松山市男女共同参画推進センター)

(オンライン)

(オンライン)